

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師： 東北大学大学院歯学研究科口腔機能形態学講座
口腔システム補綴学分野
教授 佐々木 啓一 先生
2. 演 題： 補綴歯科治療によるメカニカルストレスと骨変化
3. 日 時： 平成28年 1月21日(木)17:00～18:00
4. 場 所： 歯科棟南4階 歯学部特別講堂
5. 抄 録

近年、メカノバイオロジーが注目されている。昨年、AMED からメカノバイオロジーの臨床応用を目指す研究プロジェクト公募があり、多数の申請があった。補綴歯科では未だメカノバイオロジーを用いた治療の開発には至らないところではあるが、治療の予見性の向上には、補綴歯科治療によりもたらされるメカニカルストレスとその結果としてのメカノバイオリジカルな生体反応を確実に把握することが必須であろう。

演者らはこれまでインプラントを含めた補綴歯科に関連するバイオメカニクスとメカノバイオロジーについて一連の研究を進めてきたが、最近になりやっと臨床例での解析結果を得られるようになった。今回、これら知見を供覧し、メカニカルストレスと骨変化について皆で考えてみたい。

連絡先： 三浦 宏之(岡田 大蔵)(摂食機能保存学分野 内線5521)